

議案等印刷（単価契約）仕様書

品名	提出議案	市長説明要旨	予算説明書	記者発表資料	法人の経営 状況報告書
予定数量	6・9・10・12月議会 各 430 部 2月議会 補正分、当初分 各 490 部	2月議会 490 部	6・9・12月議会 各 430 部 2月議会 490 部	2月議会 280 部	6月議会 430 部
予定発行回数	6 回	1 回	4 回	1 回	1 回
予定総頁数	452,200 頁	14,700 頁	110,400 頁	98,000 頁	141,900 頁
規格	A 4				
紙質	上質紙 55kg	表紙：110kg 上質紙 内容：55kg 再生紙 （「広島市役所グリーン 購入ガイドライン」 の判断基準に適合する もの） ※注意事項 12	表紙：110kg 上質紙 内容：55kg 再生紙 （「広島市役所グリーン 購入ガイドライン」 の判断基準に適合する もの） ※注意事項 12	55kg 再生紙 （「広島市役所グリーン 購入ガイドライン」 の判断基準に適合する もの） ※注意事項 12	表紙：110kg 上質紙 内容：55kg 再生紙 合紙：再生色上質紙 紙浅青色、55 kg （内容、合紙とも「広 島市役所グリーン購 入ガイドライン」の 判断基準に適合する もの） ※注意事項 12
印刷	内容：電子複写 刷色：両面刷り、 クロ	表紙：オフセット 内容：電子複写 刷色：両面刷り、 クロ	表紙：オフセット 内容：電子複写 刷色：両面刷り、 クロ	内容：電子複写 刷色：両面刷り、 クロ	表紙：オフセット 内容：電子複写 合紙：オフセット 刷色：両面刷り、 クロ
製本	左糊付け 左端 2ヶ所綴 ※6 月議会分に A3 折込みが 15 枚程度 有り ※綴じなしを 2 部	無線綴（左）	無線綴（左） ※綴じなしをそれぞ れごとに 2 部	・綴じなし、資料毎 に色紙（合紙）あり 左端 2 穴 270 部 ・資料毎にホッチキ ス止め 穴無 20 部	無線綴（左） ※表紙に後日校了 する 1 枚を貼付 ※合紙は 15 枚程 度 ※A3 折込みが 1 枚 有り ※綴じなしを 2 部
校正	完成原稿を渡した後、刷りとり原稿を確認し、必要に応じ校正。				
校正場所	広島市役所 財政局財政課 予算係				
納期	議会毎に設定するため別途指示。				
納入場所	広島市役所 財政局財政課 予算係 ※別途指示あり				
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 製本（折込等）については、過去印刷物と同様とすること（財政課にて過去印刷物の閲覧が可能）。 2 各印刷物のページ数については、令和 6 年度印刷物を参考にすること。ただし、ページ数については印刷物毎に 1 割程度の増減があるので注意すること。 3 印刷・製本ミス、納期の遅れは絶対に許されないため、応札前に、財政局財政課（担当：岸岡）へ来庁し、スケジュール・仕様等の説明を受けること。 4 契約後は、スケジュール等について打ち合わせを行うため、速やかに財政局財政課に来庁すること。 5 提出議案、市長説明要旨及び予算説明書の予定発行回数については、市議会の状況（1 回の市議会で複数の議案等が提出される場合、新たに臨時会が開催された場合等）により、発行回数が増加することがあるので、適宜対応すること。 6 原稿の提出日及び納期は、議会のスケジュールにより変動するため、議会ごとに協議する。 7 印刷原稿引渡日に、印刷原稿に手書きでページ番号を記載するので、それに基づいてページ番号が入った印刷原稿を引渡し日の 1 日以内に作成し、刷りとり（コピー、オンデマンド使用不可）を 2 部提出すること。 8 財政課にて刷りとりのチェック（主にページ番号、文字のかすれ、汚れ）を行うので、誤り等があれば修正して再度刷りとり校正し、その後、製本を行うこと。なお、刷りとりの最中の修正・校正にも対応すること。 9 原稿引渡し等の作業については、深夜や明け方におよぶことがあるため、終日対応できるよう連絡を密に取ることができる体制を整えておくこと。 10 表紙、裏表紙、背表紙、合紙については、タイプで作成を依頼する場合がある。 11 各印刷物の納期については、最終原稿引渡し後 2 日後（土、日、祝日を含むため、休日・深夜に印刷・製本作業を行っていただく必要が生じる。）を予定している。ただし、納期までの時間が取れない場合は、最終原稿引渡しの翌日が納期となることもあるため、作業を迅速に行うことができるよう、市内の本・支店内で版下作成・印刷（コピー、オンデマンド使用不可）・製本作業が自社内で一貫して出来る環境を整えておくこと（外注禁止）。 12 広島市役所グリーン購入ガイドラインの「判断基準」を満たす印刷用紙を使用できない場合は、この基準を満たさない印刷用紙を使用することができるものとする。その場合であっても、できる限り環境に配慮した印刷用紙を使用するよう努めること。ただし、1 年間を通じて同一銘柄の紙を用いること。 13 本仕様書に準じていない場合、失格となることがあるので注意すること。 				